

第 1 回施工者選定手法等検討委員会の選定手法・発注手法に関する
主な意見について

項目	意見の内容
<ul style="list-style-type: none"> ・ 総合仮設計画 外構計画 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外構計画がローリング計画に含まれていると考えてよいか。 ・ ローリングに合わせて、搬入路、仮設事務所、主な揚重機、ストックヤード等がどの程度敷地内に確保可能か。 <p>【資料 2：全体ステップ図】 【資料 3 - 1：仮設計画図（1 期工事）】 【資料 3 - 2：仮設計画図（2 期工事）】参照</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 設備工事の 工程と作業内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 長期にわたる工事期間中にとびとびに入ってくる設備工事の工程について、ローリングも合わせて、いつ、どのような工種が作業を行うかの標準案を示してほしい。 <p>【資料 4：全体工程表（案）】参照</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存ホールの 施工方法 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 既存ホールの事前調査の結果、改修工事の内容、その施工方法に関する標準案を示してほしい。 <p>【資料 5：区民会館改修内容】参照</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・ 区内事業者の 施工能力、経営状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 区内事業者を優先参画とした場合、区内事業者側の労務は足りるか、施工能力、経営の検証が必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 発注者の体制 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工期、工種等を分割すると、発注者は 10 数社の調整をする必要が生じる。 ・ 発注者側の体制として、人員、ノウハウ、経験、技術等、対応できる体制があるのか。 ・ 受注者だけでなく、発注者側の働き方改革が進まない発注手法、選定手法は望ましくない。
<ul style="list-style-type: none"> ・ 想定外への 即時対応力 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 工種を分割した際、思わぬ事態に素早く円滑な対応が望まれる。